



会報

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 456 号

1968.6.11(火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
② 0707.2838

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリアンとしてのあなたの
資格を効果的に

Make Your Rotary
membership effective

4月	地区別 出席順位	68ク ラブ	42位	会員 59名	出席率 89.49%	前月 44 順位
----	-------------	-----------	-----	-----------	---------------	----------------

出席報告

本日の出席 会員数 63名
出席数 40名
出席率 63.49%

欠席者 阿部(公)君、荒明君、千葉君
平田(圭)君、富樫君、飯白君
、池内君、五十嵐(三)君、金
井君小池君、三井(徹)君、松
田君、鈴木(昭)君、黒谷君、
辻君、鈴木(善)君、新穂君、
津田君、鷺田君、藪田君、金
野君、阿宗君

前回の出席 前回出席率 79.37%
修正出席数 55名
確定出席率 87.3%

メークアップ 阿部(公)君、五十嵐(一)君、
金井君、中台君、鈴木(昭)君
一鶴岡西RC

ビジター 本間庄一君一村上RC
相馬治一郎君一酒田RC
原田行雄君、斎藤繁雄君、栗本敏
直君一鶴岡西RC

ソング 我等の生業
リーダー 安藤君

司 会 会長 斎藤得四郎君

会長報告

★十勝地震の見舞金の按分を次のようにいた
しました。宮古、釧路、八戸各クラブ1万
円八戸東、三戸、五戸、宮古東各クラブ7
千円、宮古、釧路、八戸クラブの1万円は
新潟地震に際し当クラブで頂戴したので、
多少額を大きくしました。これに、御見舞
状を添えてお送り致しました。

★来年度のガバナーノミニの候補者の推選
者は渡辺綱彦さん、兼子俊一さん、村上正
徳さん、阿斎徹さん、高橋与一さんこの方
々が委員になって、金沢与一さんを推選し
たいということです。但し適当な方がいるよ
うでしたら候補者をたて、下ださいという
公文書が参っております。

金沢与一さんの生年月日明治35年3月10
日、65才、福島県会津若松市宮町、学歴昭

会報はご家族みんなでよみましょう

和2年3月東京慈恵医科大学、昭和10年3月医学博士となり、昭和2年4月東京慈恵医科大学研究科講師、昭和12年9月会津若松に於いて病院を開設、昭和27年7月会津若松ロータリークラブ創立会員、名委員会委員表、理事、会長分区代理を歴任されました

★新入会員白井重鷹君、鶴岡市助役、推薦者林茂助君、職業分類行政

新会員白井君のスピーチ

林先生から御紹介いただいた白井でございます。皆様仲間に入れていただき有難うございます。

昨年4月鶴岡に参りまして、その時にあらためて感じさせられた事を2、3申し述べます私が県庁にいた時県内の経済分析をやり、その当時の県民1人の所得水準が全国の所得に比べてみますと、その当時は78%~80%程度の山形県の所得水準になっていたようです。それでは庄内はどうだろうと思い、分析したら91%~92%になっていたようです。100%以上を先進都市とすれば、この庄内は中心県といえる時代でした。県全体でみますと、後進県であります。庄内が中心の所まで行っているので私地元の者として非常に喜んだことがありました。

所得水準にも分配所得とか生産所得とかございます。その生産所得の方を申し上げているのです。今はダウンしていますが庄内だけ所得が下がったのではなく、他の方が急足にのびているので、県の水準なみか一寸位下るような所に行っているようです。私が鶴岡に参りまして市役所内部の思想的混乱、これが非常にばげしいということでした。その間ストライキの処分を鶴岡市だけがやった。

県庁でも他市町村でも処分はなかったが、鶴岡市が処分したその時はやむを得なかったというような事でした。鶴岡に参りますと、間もなく水道料金の値上反対に革新系の人々が毎日30人~40人位市役所におしかけ、毎日私がこれに応じました。1つは鶴岡市の赤字の問題です。40年までは病院も鶴岡市も赤字でなかったが、41年の決算が病院の赤字、一般会計の赤字があきらかになったのです。

これも非常におどろいた一つで、どうしてこのような傾向が鶴岡市にあるのか、私には理解が出来ない。鶴岡市はもともと山形、酒田につく財政力をもっているのですが、赤字

になっている。又昔から鶴岡市は文教都市といわれ、教育が盛んな所で、そのせいか思想混乱が出ている。その原因も解りませんが、何にか因果関係があるような気がします。

市の財政の赤字が40年まで赤字が出なかったのかと申しますと随分財産をもっていうようですが、その財産を売りつくしたということが大きい原因だと思います。それから合併がおもろかにやられたのではないかと思います。酒田は山間部、海岸部をはずして合併したが、鶴岡は山間部、海岸部全部合併しております。そこの職員全部レベルアップをして引受行政の合理化の為に合併したはずが、かならずしも実行されていない点に原因もあったようです。

例えて申しますと鶴岡を中心とした平野部京田、大泉、栄、播磨、西郷この地域の1人当りの税負担は大体同で6千円~7千円その他の所がその半分以下となっており、3千円~4千円以下1人負担をしています。それが一緒に合併した為に行政水準が上がったのではないかと思います。それから所得水準が下がったというのは、もともとこの地方は農業を中心としておりますし、農家経済は非常に豊かであります。

最近の庄内は土地生産性のある程度犠牲して、労働生産性を高める方法にしている。すると総体的な所得は上がりません。土地生産性を高れば、土地だけのものが上がってきますが稲作だけでは半年は遊ばしている。労働力も遊んでいるような姿で、労働生産性からみた稲作の生産性は非常に高くなっている。内陸からみますと、おとっている感じです。やはり稲作1本ではだめだろうということですからこれが一番大きな原因で所得がのびなやんでいる。このような驚でした。

今後皆様はたのお力添をかりて立上がりたと思います。

幹事報告

43年6月11日

- 会報到着 新発田、米沢、東京、米沢西郡山RC
 - クラブ創立ご挨拶 昭和・飯田川RC (秋田県昭和町)
 - RI加盟承認ご挨拶 本巢RC (岐阜県) 東京荏原RC 東京目黒RC
 - 例会日時場所変更 山形西 6月15日 (土) 后5.00 雅装苑 (クラブ創立十周年式)
- 能代 6月21日 后12.10 きみまち坂 (家族会)

酒田東 6月2日を6月16日の
チャーターナイトに……